



天津村青年會同小學校地築増地業紀念

大正7年5月 ○の所は常夜燈

はつかさん

第4号
発行
天津地域振興協議会
総務企画部編集委員会
印刷
米子ワークホーム

No. 3 『天津小学校にあった
常夜燈』

天津の歴史伝承シリーズ

なんぶSANチャンネルの番組で「内海伝説」を昨年七月に制作し放送しました。内容は、母塚山と要害山の間広がる天津田んぼは、その昔内海だったと地区の古老に聞いた伝説を追いかけてみました。

色々と文献を調べてみると、鎌倉時代から戦国時代、江戸時代の中頃まで、大袋周辺から南側は大きな湿地帯で舟が航行していた記録が残っていました。谷川の前谷家の蔵の土台石を米子市戸上から舟で運んだ記録や馬場から舟で竹を運んだ記録は、谷川に船着場があった証拠になりました。天津小学校の跡地がその場所で、「舟つなぎの森」と呼ばれた場所があり、猿田彦命を祀る「幸の神」がそこにあったと地区の古老に聞きました。

「幸の神」は、村に悪いものが入らぬように各村の入口に置かれていたようです。船着場にあった谷川の「幸の神」は、明治八年に福田正八幡宮に移されました。その福田神社にある常夜燈は、その昔は船着場にあり灯台であったと

聞きました。その証拠になる写真を今回見ることが出来ました。天津小学校の記念碑建立とあわせて、古い写真が語りかける記念誌も作成することにし、写真を集めました。その中に大正七年に撮影された小学校跡地の写真があり、天津平野を背景に小さな森と常夜燈が写っていました。一緒に記念誌の作成に取り組んだ先生方も感動しておられました。まさに、その昔は内海の広がる天の湊がこの地にあり、古くから栄えていたという天津の歴史を、そのセピア色の写真が語りかけてくれています。



福田神社にある常夜燈

本年三月二十九日、念願だった天津小学校跡地に記念碑が建立できましたことは、ひとえに天津の皆様のおかげと感謝を申し上げます。ありがとうございました。

(天津小学校記念碑建立委員会
副委員長 野口隆資)

この度は、天津地区のソフトボール大会の歴史をひも解いてみました。第1回大会は、昭和52年で米子ニュータウンが優勝しています。アレ！と思われる方もあるかもしれませんが、米子ニュータウンに自治会が出来るまで一緒に様々な行事を行っていました。参加する集落も時代と共に変わってきています。

そして、当時は専用のグラウンドがなかったので、西伯小学校のグラウンドやカントリーパークまで出かけたりと様々な会場で行われていました。各賞も、昭和56年まであった努力賞が大会規定を変更したためになくなり、新たにレディース賞が昭和57年から設けられています。

過去の写真をめくってみると、当時の役員さん、選手の皆さんの活躍ぶりが臉に浮かんでくるようでした。

※表の中の空欄は、調査しても分かりませんでした。

| 年度 | 最高殊勲選手賞 | | 敢闘賞 | | 努力賞 | | レディース賞 | | OB賞 | |
|-----|---------|--------|-------|--------|------|--------|--------|-----|-------|-----|
| S52 | 大西 | ニュータウン | 佐々木 | 谷川 | 石原 | ニュータウン | - | - | | |
| S53 | 大原 | 清水川 | 石原 | ニュータウン | 安達 | 境 | - | - | 大塚 | 清水川 |
| S54 | 稲森 | 柏尾 | 佐々木 | 上阿賀 | 宮倉 | 境 | - | - | 陶山 | 柏尾 |
| S55 | | | | | | | - | - | 景山区長 | 上阿賀 |
| S56 | 野口 悦雄 | 谷川 | 種 正明 | 上阿賀 | 恩重 悟 | 下阿賀 | - | - | 亀尾 孝繼 | 坂 根 |
| S57 | 高住 修二 | 下阿賀 | 田子 信朗 | 境 | - | - | 大塚佳珠子 | 清水川 | 天野 展光 | 下阿賀 |
| S58 | 松野 紘昭 | 谷川 | 景山 功 | 上阿賀 | - | - | 陶山 貴美 | 上阿賀 | 金嶋 彰義 | 清水川 |
| S59 | 野口 卓夫 | 谷川 | 大塚 喜久 | 清水川 | - | - | 佐伯千恵美 | 谷川 | 大塚 敬正 | 清水川 |
| S60 | 景山 功 | 上阿賀 | 丸山 礼子 | 境 | - | - | 景山 玲子 | 上阿賀 | 宮倉 甲三 | 境 |
| S61 | 高住 修二 | 下阿賀 | 野口 悦雄 | 谷川 | - | - | 野口みどり | 谷川 | 高住 修二 | 下阿賀 |
| S62 | 種 慶子 | 上阿賀 | 佐伯 誠二 | 谷川 | - | - | 景山 由美 | 上阿賀 | 大塚泰次郎 | 清水川 |
| S63 | | | | | - | - | | | | |
| H 1 | 吉岡 英彦 | 下阿賀 | 種 慶子 | 上阿賀 | - | - | 恩田 淳子 | 下阿賀 | 高住 修二 | 下阿賀 |
| H 2 | 田子 稔 | 境 | 秦 由美子 | 上阿賀 | - | - | 仲田千佳子 | 境 | 福岡 等 | 上阿賀 |
| H 3 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| H 4 | 野口 憲一 | 谷川 | 植田 克巳 | 柏尾 | - | - | 早川 真琴 | 柏尾 | 長谷川利二 | 柏尾 |
| H 5 | 植田 克巳 | 柏尾 | 秦 由美子 | 上阿賀 | - | - | 早川 真琴 | 柏尾 | 亀尾 武彦 | 坂根 |
| H 6 | 高木 卓実 | 上阿賀 | 野口 耕作 | 谷川 | - | - | 種 慶子 | 上阿賀 | 佐伯 誠二 | 谷川 |
| H 7 | 渡辺 岳文 | 境 | 仲田 司朗 | 境 | - | - | 野口久美子 | 谷川 | 佐伯 誠二 | 谷川 |
| H 8 | 天野 正明 | 境 | 畠 稔明 | 清水川 | - | - | 宮倉 美幸 | 境 | 景山 峻吾 | 上阿賀 |
| H 9 | 糸原 雅彦 | 四季 | 陶山 君雄 | 柏尾 | - | - | 武海 博華 | 四季 | 植田 克巳 | 柏尾 |
| H10 | 井原 啓明 | 柏尾 | 西谷 幸子 | 上阿賀 | - | - | 生田 孝子 | 柏尾 | 大塚 茂 | 清水川 |
| H11 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| H12 | 小倉 達雄 | 四季 | 早川 祐二 | 柏尾 | - | - | 生田 直子 | 柏尾 | 佐伯 誠二 | 谷川 |
| H13 | 植田 憲治 | 柏尾 | 福田 貞昭 | 四季 | - | - | 生田 直子 | 柏尾 | 坂田 文雄 | 谷川 |
| H14 | 生田 直子 | 柏尾 | 陶山 君雄 | 柏尾 | - | - | 亀尾 明子 | 坂根 | 佐伯 克郎 | 谷川 |
| H15 | 北尾 | 四季 | 陶山 | 柏尾 | - | - | 景山 | 上阿賀 | 遠藤 | 四季 |
| H16 | 柚木 兼一 | 柏尾 | 稲森 雄三 | 柏尾 | - | - | 亀尾 嘉子 | 坂根 | 佐伯 誠二 | 谷川 |
| H17 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| H18 | 中野 久志 | 坂根 | 長谷川 弘 | 柏尾 | - | - | 亀尾 明子 | 坂根 | 亀尾 武尚 | 坂根 |
| H19 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| H20 | 亀尾 真哉 | 坂根 | 北尾 祐二 | 四季 | - | - | 作野 美和 | 四季 | 森岡 宏顕 | 坂根 |



昭和58年度 第7回大会(町民グラウンド)



昭和62年度 第11回大会(カントリーパーク)

～天津地区スポーツ大会の歴史～

天津地区ソフトボール大会

| 年度 | 回数 | 開催日 | 場所 | 優勝 | 準優勝 | 第3位 | 第3位 | 備考 |
|-----|------|-----------|---------------|--------|--------|-----|-----|-----------------------|
| S52 | 第1回 | S52. 7.31 | 西伯小学校グラウンド | ニュータウン | 谷川 | | | 部落対抗社年(30歳以上)ソフトボール |
| S53 | 第2回 | S53. 9.10 | 西伯小学校グラウンド | 清水川 | ニュータウン | 境 | 下阿賀 | |
| S54 | 第3回 | S54. 9. 2 | 法勝寺中学校グラウンド | 柏尾 | 上阿賀 | 境 | 清水川 | |
| S55 | 第4回 | S55. 8.24 | 西伯小学校グラウンド | 谷川 | 上阿賀 | 清水川 | 下阿賀 | |
| S56 | 第5回 | S56. 8.23 | 西伯小学校グラウンド | 谷川 | 上阿賀 | 坂根 | 下阿賀 | 40歳以上を3名以上 |
| S57 | 第6回 | S57. 8.29 | 西伯小学校グラウンド | 下阿賀 | 境 | 柏尾 | 谷川 | 常時女性2名出場 |
| S58 | 第7回 | S58. 8.28 | 町民グラウンド | 谷川 | 上阿賀 | 下阿賀 | 清水川 | |
| S59 | 第8回 | S59. 7.22 | 法勝寺中学校グラウンド | 谷川 | 清水川 | 下阿賀 | 東西町 | |
| S60 | 第9回 | S60. 8. 4 | 西伯小学校グラウンド | 上阿賀 | 境 | 柏尾 | 谷川 | |
| S61 | 第10回 | S61. 7.27 | 西伯小学校グラウンド | 下阿賀 | 谷川 | 上阿賀 | 柏尾 | |
| S62 | 第11回 | | カントリーパーク | 上阿賀 | 谷川 | 境 | 清水川 | |
| S63 | 第12回 | | 西伯小学校グラウンド | 下阿賀 | 柏尾 | 上阿賀 | | |
| H 1 | 第13回 | H 1. 7.23 | カントリーパーク | 下阿賀 | 上阿賀 | 境 | 柏尾 | |
| H 2 | 第14回 | H 2. 7.29 | カントリーパーク | 境 | 上阿賀 | 下阿賀 | 柏尾 | |
| H 3 | - | - | - | - | - | - | - | 中止 |
| H 4 | 第15回 | H 4. 7.12 | 西伯小学校グラウンド | 谷川 | 柏尾 | 下阿賀 | 坂根 | |
| H 5 | 第16回 | H 5. 7. 4 | 交流センター・天津運動公園 | 柏尾 | 上阿賀 | 谷川 | 清水川 | |
| H 6 | 第17回 | H 6. 7.10 | 交流センター・天津運動公園 | 上阿賀 | 谷川 | 清水川 | 坂根 | |
| H 7 | 第18回 | H 7. 7. 9 | 交流センター | 境 | 谷川 | 上阿賀 | 柏尾 | |
| H 8 | 第19回 | H 8. 7.28 | 交流センター・天津運動公園 | 境 | 清水川 | 下阿賀 | 四季 | 四季初参加 |
| H 9 | 第20回 | H 9. 7.20 | 交流センター・天津運動公園 | 四季 | 柏尾 | 谷川 | 下阿賀 | |
| H10 | 第21回 | H10. 7.19 | 交流センター・天津運動公園 | 柏尾 | 上阿賀 | 下阿賀 | 境 | 途中雨、準決・決勝ジャンケン |
| H11 | 第22回 | - | - | - | - | - | - | 雨天中止 |
| H12 | 第23回 | H12. 7.16 | 交流センター・天津運動公園 | 四季 | 柏尾 | 上阿賀 | 下阿賀 | |
| H13 | 第24回 | H13. 7.15 | 交流センター・天津運動公園 | 柏尾 | 四季 | 坂根 | 境 | |
| H14 | 第25回 | H14. 7.14 | 交流センター・天津運動公園 | 柏尾 | 坂根 | 境 | 谷川 | フォレスト初参加 |
| H15 | 第26回 | H15. 7.20 | 交流センターアリーナ | 四季 | 柏尾 | 下阿賀 | 境 | キンボール・バスケフリースロー・ジャンケン |
| H16 | 第27回 | H16. 6.27 | 交流センター・天津運動公園 | 柏尾 | 坂根 | 谷川 | 清水川 | |
| H17 | 第28回 | H17. 7. 3 | 交流センターアリーナ | 坂根 | 四季 | 谷川 | 境 | バウンスポール |
| H18 | 第29回 | H18. 7. 9 | 交流センター・天津運動公園 | 坂根 | 柏尾 | 境 | 谷川 | |
| H19 | - | - | - | - | - | - | - | 協議会設立により中止 |
| H20 | 第30回 | H20. 7.13 | 交流センター・天津運動公園 | 坂根 | 四季 | 柏尾 | 谷川 | |



昭和59年度 第8回大会 (法勝寺中学校)



昭和57年度 第6回大会 (西伯小学校)

教室紹介

ふるさと交流センターで行われている各種教室を紹介します。

琴修会

★南部みどり教室

大正琴はその名のとおり大正元年に造られた日本独自の楽器です。大正琴は鍵盤があるため、音を初心者でも正確に出すことができます。比較的小さい演奏可能なため、家庭用楽器として大正時代に大流行しました。楽譜は数字譜

★さくらんぼの会

3B体操は、使用する3種類の用具「ボール」「ベル」「ベルター」のそれぞれの頭文字をとって名付けられました。

運動が嫌いな人にも楽しく続けられるように、レクリエーション的要素を多く取り入れ、若さを維持する為のストレッチ、生活習慣



なので、五線譜が読めない方でも演奏可能です。手にしたその日から、幅広い音楽を演奏することができます。

| 活動内容 | 大正琴 |
|------|------------------------------|
| 指導者 | 木村就子 |
| 活動場所 | 交流センター交流室 |
| 活動日 | 毎月第一金曜日 |
| 時間 | 十三時三十分～十五時 |
| 一言 | 第三金曜日には、おおくに田園スクエアでも活動しています。 |

病の予防に関連の深い全身持久力を高める運動、基礎体力を維持する筋力運動、心身をリラックスさせる運動等を組合せていきます。

| 活動内容 | 3B体操 |
|------|-------------------------------------|
| 代表者 | 渡辺徳子 |
| 活動場所 | 交流センター体育館 |
| 活動日 | 毎月第一・第三火曜日 |
| 時間 | 十三時～十五時三十分 |
| 会費 | 月会費千四百円 |
| 一言 | 皆で楽しく活動しています。会員募集中です。一緒に、若さを保ちましょう。 |



会員募集中です。希望の方は、ふるさと交流センター（六六一四九〇五）までご連絡ください。

編集後記

先日六月十三日に、母塚山のごみ拾いが行われました。

ボランティアの方や、役場の職員さん、県職員さんにも参加していただき天津地区のシンボルである母塚山もきれいになりました。環境問題など社会的な課題について「努力は必要だけど自分だけが取り組んでもほとんど意味はない」と思っている方もおられると思います。確かに一人一人の直接的な影響力は、全体の中では小さいかもしれませんが。

世の中には誰の目もはばからず躊躇なくごみのポイ捨てをする人もいます。そして、少しは人の目を気にするけれど、他人がポイ捨てをしているならば自分も便乗して捨てようと思う人もいます。自分のポイ捨てが他の人のポイ捨てを促していることになりません。

しかし、たとえ一人がポイ捨てをしても、他の全員が「二人以上ポイ捨てをしなければ自分も躊躇する」という感受性の持ち主ならば、ポイ捨てはそこで止まり、地区の清潔さは維持できることになります。

一人一人の意識が、ごみのポイ捨てを無くすことにつながります。